

東京大学

高校生と大学生のための

金曜特別講座 2020年度夏学期 (Sセメスター)

新型コロナウイルス感染防止のため、今学期は、高校と本学学生へのオンライン配信のみで開講します。

- 配信希望の高校は、high-school@komex.c.u-tokyo.ac.jp までご連絡ください。
 - 本学学生は、金曜講座ホームページに記載する方法で受講してください。
- ※一般の方はご参加いただけません。
ご理解のほどお願いいたします。

4/24

渡邊 淳也 東京大学 教養学部 教養学科 准教授

認知モードの言語間比較

17:30 ~ 19:00

川端康成の小説『雪国』は「国境の長いトンネルを抜けると、雪国であった。」で始まりますが、この文の英訳は“The train came out of the long tunnel into the snow country.”であり、大きな違いがあります。この講義では、好まれる視点のとりかた、すなわち「認知モード」が言語によって異なる現象を説明します。

5/8

大泉 匡史 東京大学 教養学部 学際科学科 准教授

意識の謎は数理で解き明かせるか？

17:30 ~ 19:00

自分が見ている「赤」と他人が見ている「赤」は果たして同じものなのか？生まれた時から目の見えない人に「空の青さ」を伝えるにはどうしたら良いのだろうか？考えれば考えるほど良く分からなくなる意識の謎を解き明かす、かもしれない統合情報理論と呼ばれる数理を紹介します。

5/15

坪井 貴司 東京大学 教養学部 統合自然科学科 教授

腸脳力！～最強の体内物質がヒトを変える～

17:30 ~ 19:00

体内には、様々な細胞の機能を束ねる 100 種類以上のホルモンが存在します。このホルモンの濃度や種類が変化すると、気分や健康状態が変わります。今回は、この“あなたを変身させる”ホルモンのはたらきと、わたしたちの腸に存在する細菌との意外な関係について紹介します。

5/29

大塚 修 東京大学 教養学部 教養学科 准教授

イランから考える世界史

17:30 ~ 19:00

アメリカのイラン核合意離脱後、アメリカとイランの対立の報道を目にする機会も多くなってきています。しかしそもそも、イランがどういう国なのか、日本ではほとんど知られていません。この講座では、中東イスラーム地域の中でも独特の歴史と社会を持つイランから世界史を考え直します。

6/5

ウィロックス ラルフ 東京大学 理学部 数学科 教授

離散力学系の不思議な構造

17:30 ~ 19:00

漸化式のような離散的な方程式は昔からよく自然現象の記述に使われていますが、微分方程式と比べて、離散系の解析に必要な数学は未だにそれほど理解されていません。「離散力学系」と呼ばれているものの数学的な役割と不思議な性質を紹介しながら、数学の他の分野との深い関係を説明します。

6/12

岡田 康志 東京大学 理学部 物理学科 教授

超すごい顕微鏡で生きた細胞を視る

17:30 ~ 19:00

我々の身体は約 37 兆個の細胞から出来ていますが、1 個の細胞の大きさは 1 ミリの 1/100 程度で肉眼では見えません。その中で働くタンパク質分子の大きさは細胞の 1/1000。小さすぎて顕微鏡でも見えません。「細胞の中で働く分子の姿が見たい！」そんな夢をかなえる超すごい顕微鏡の話をしたいと思います。

6/19

戸谷 友則 東京大学 理学部 天文学科 教授

宇宙における生命～命の星はいくつあるのか？

17:30 ~ 19:00

最初の生命は、非生命的な環境から一体どのように誕生したのでしょうか？そして宇宙には、生命を宿す星は一体いくつぐらいあるのでしょうか？この究極の疑問に、宇宙論の観点から考察を行ってみました。果たして、始原生命の誕生は自然科学で理解できるのでしょうか？一つの回答を披露したいと思います。

6/26

柘田 祥子 東京大学 先端科学技術研究センター 准教授

くすりと社会

17:30 ~ 19:00

今までにない新しい医薬品を、世の中に送り出すのは、とても大変な作業です。医薬品には科学技術がつまっています。医薬品を安心・安全に使うための社会の仕組みは沢山あります。普段何気なく薬局でもらっているくすりですが、科学技術や社会制度との関係を一緒に考えてみませんか？

7/10

土屋 和代 東京大学 教養学部 教養学科 准教授

「福祉権」とは何か—格差社会アメリカを問う

17:30 ~ 19:00

公民権運動の指導者 M・L・キング Jr. が晩年最も関心を寄せていた問題の一つが経済的な公正さでした。キングにとって最期の夢となった「貧者の行進」計画を引き継いだ人びとが目指した「福祉権」とは何であったのでしょうか。福祉権運動の歴史から「格差社会アメリカ」の現在と未来を考えます。

7/17

馬路 智仁 東京大学 教養学部 教養学科 准教授

ブレグジットとブリティッシュ・ワールド

17:30 ~ 19:00

「ブリティッシュ」や「ブリティッシュネス」とは何を意味するのでしょうか。「ブリテン人」とはどのような存在であり、どこに住む人のことを指してきたのでしょうか。この講義では歴史や思想史に抛りながら、イギリスをヨーロッパの一部としてのみ捉える視野から、私たちが解放してみたいと思います。

主催：東京大学教養学部 共催：東京大学生産技術研究所 協賛：一般社団法人 東大駒場友の会
この講座はニッセイ・ウェルス生命保険株式会社、AIG イーストアジア ホールディングスマネジメント株式会社、株式会社フロムページからのご寄付と、日本マイクロソフト株式会社のご協力を得て実施しております。

連絡先：「高校生と大学生のための金曜特別講座」事務局
〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1 電話 080-3254-4016
メールアドレス high-school@komex.c.u-tokyo.ac.jp
ホームページ <http://high-school.c.u-tokyo.ac.jp/>

東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

東京大学 大学院総合文化研究科・教養学部
The University of Tokyo, Komaba
Graduate School of Arts and Sciences, College of Arts and Sciences

予定が変更になる場合がございます。
HP で最新の情報をご確認ください。

